

2009年第1回スペシャルオリンピックス日本 東海・北信越ブロック フロアホッケー競技会

● 第1回 東海・北信越ブロック フロアホッケー競技会の思い出

大会実行委員長 宮下和彦

大勢の皆様のご支援・応援のもとに、さる4月25日・26日に開催されましたフロアホッケー競技会が終わり、何ヶ月かが過ぎました。今、思い出すとあつという間の2日間でしたが、準備期間から大会終了まで多くの皆様のお力をいただきまして、大きなケガ・トラブル等なく無事競技会を終えることができました。今大会には8県・12チーム・総勢400名強の選手・選手団スタッフ・競技役員・ボランティアの参加のもと、各コートで連日熱戦がくりひろげられました。

厳正なルールのもと、審判の適切な判定がよい経験になったという感想がありました。審判をお願いいたしました各県の認定コーチの皆さんの日頃のSO活動への熱意もさることながら、大会前3月に開催した審判講習会の成果を確認するための場としても、今競技会の開催は実にタイムリーではなかったでしょうか。

はじめてヘルシー・アスリート・プログラムを経験し、楽しかったという感想もありました。歯科医師会の皆様には大変お世話になりました。ファミリー交流会もなごやかな雰囲気の中、有意義な一時であったとの話もいただきました。

2005年のWGが開催された会場で日常のプログラム(練習)の成果を発表する上で、申し分のない舞台を用意していただき充実した競技会だった。また、長野の実行委員会と競技会を一緒に作り上げるという気持ちで参加したという他県の選手団の方よりのうれしい感想もいただきました。本当に計画実行してよかったと思っています。ご支援いただきました全ての皆様に心よりお礼申し上げます。

● フロアホッケー・ブロック競技会について思う

審判部長 兼 チーフレフリー 宮澤忠雄

SONの地区組織としては初めてのフロアホッケー・ブロック競技会が長野で開催されてからもう半年が過ぎました。たくさんのボランティアとファミリーの皆さんに支えられて、アスリート達は精一杯のパフォーマンスを発揮してくれました。競技会はアスリートの日頃のプログラムでの努力の成果を発表する場であることは間違いありませんが、ただそれだけでしょくか？ 私は競技会は日頃のプログラムでアスリートと一緒に汗したコーチ、ボランティアとそれを見守ってくれているファミリーの皆さん全員の発表の場でもあると固く信じています。表彰台上でメダルやリボンを授与されて誇らしげでありながら、ちょっと恥ずかしそうにはにかんでいるアスリートの姿にあのコーチのあのボランティアのあのファミリーの姿が私にはだぶって見えます。私たちは競技会では裏方ではありますが、表彰式で見るアスリートの姿に私たちはたくさんの想いを持って感動をおぼえます。また、来週から一緒に練習しようねと想える瞬間です。競技会は時間もお金も人もたくさん掛かりはしますが、スペシャルオリンピックスでは絶対に必要不可欠な要素です。その意味からも今回の競技会は皆さんにとってどうでしたか？ アスリートの皆さんはどうでしたか？ コーチ、ボランティアの皆さんはどうでしたか？ ファミリーの皆さんはどうでしたか？ 私は新しく誕生したSO日本のレフリー達に囲まれて、最高に楽しかったです。支えてくださった皆さんの人達に、心から感謝の想いでいっぱいです。ありがとうございました。また次の競技会を想います。



● ボランティアに参加して

とくま歯科医院 歯科医師 勝田 泉

今年4月に長野市で行われた、スペシャルオリンピックス日本東海・北信越ブロック フロアホッケー競技会のヘルシーアスリートプログラム(HAP)に、長野市歯科医師会の一員として参加し、スペシャルスマイルズ歯科健康診断を行いました。歯科医師の他、歯科衛生士、助手、学生など約100名がボランティアとして参加してくれました。アスリートは180名程が健診を受けました。ほとんどの方が、虫歯がなく、きれいでしっかりした歯なので、感心しました。やはりスポーツする人は歯が大事ですから、チームのコーチの先生方が、そういう所もきちんと指導をされているのだらうと思いました。あまり戸惑うこともなく健診を受けていただけたし、きれいな歯ですね、と思わず言ったときの皆さんの笑顔で、こちらもすっかり嬉しくなってしまう感じでした。健診の後、歯科衛生士何人かで歯磨きの指導をする時も、とても和やかにブラシの使い方など教えてあげることができたようでした。ボランティア参加の学生さん達も、最初は不安そうでしたが、終わってからきくと、楽しかったようで、またこのような機会があればお手伝いしたいと言っていました。

アスリートの中に、私の歯科医院に時々来てくれる方が2人もいて、とても嬉しかったです。2人も良い歯で、試合に出てしっかり頑張っていました。S君、I君、また来てね。スペシャルスマイル待ってますよ。

● スペシャルオリンピックスのボランティアを体験して

株式会社八十二銀行 石川伸二

4月25日から26日に開催された東北・北信越ブロック フロアホッケー競技大会に社員寮の仲間を誘ってボランティアに参加しました。他にも当社からは総勢14名が、ボランティアとして参加させて頂きました。

長野市真島総合スポーツアリーナ(ホホワイトリング)で開催された会場には8県からたくさんのアスリート達が集まりその熱気で大盛り上がりでした。アスリートの真剣なプレーと、コーチからの熱心な指導、ファミリーからの温かい声援に、ボランティアである我々もとてもやりがいを感じながら参加する事ができました。そして何より子どもたちの楽しそうな笑顔に、日常の雑事を忘れ、とても癒されました。閉会式で、信濃の国を皆で歌って踊り、大いに盛り上がりました。普段忘れがちな人とのふれあいが会場を一体感で包み込み、深い感動を覚えました。また、ボランティア終了後は皆で夕飯を食べに行き、普段は別々の職場で勤める会社の仲間たちとも交流を深める事が出来ました。充実した日々に大満足の2日間でした。

最後に、素晴らしい経験の場を設営して頂いた長野事務局をはじめとする関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、スペシャルオリンピックス様の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。またぜひ参加したいです。本当にありがとうございました。

● フロアホッケーボランティアに参加して

富士ゼロックス長野株式会社 北村健一

「クリスバイオレーション!!」レフリーのコールが鳴り響く。凄い。予想以上のスピードと迫力。しまった、油断していた。

思い起こせば4年前、富士ゼロックスグループは、長野で開催された2005年SO冬季世界大会に、機材支援とボランティアで参加させていただきました。当時は、世界各国の関係者への運転ボランティアが主で、競技を体験する場面は全くありませんでした。この度ご縁があって、記念すべき地で、弊社の社長はじめ9名が、フロアホッケー競技のオフィシャルやDALとして参加する機会を得ました。まず感動したのは、全く未経験の私たちを指導してくれたスーパーバイザーの方々の、アスリートを愛しむ心と競技に懸ける情熱に触れたことです。また、アスリートとコーチの信頼関係を肌で感じたことです。いい加減な気持ちで取り組んではいけないと、いつの間にか五感を凝らして試合に没頭していました。短い接点でしたが、SO・ワールドへ引き込まれ、一体化した気がします。参加したメンバーは、この貴重な体験を多くの人に伝えていこう、チャンスを作ってまた参加しよう、と今でも語り合っています。閉会式のウェーブに感動し、なんの照れも無く拍手し立ち上がる自分を、いつまでも忘れずにいたいと思っています。そして、このチャンスをくださった全ての関係者の皆様に対し、心より感謝しています。

● フロアホッケーに参加して

清泉女学院短期大学 幼児教育科2年 後藤佳恋

スペシャルオリンピックスのフロアホッケーのボランティアをして、私は障がいを持つ方の無邪気さ、素直さ、一生懸命さに心を打たれました。

私は、障がいを持つ方のスポーツ大会のボランティアに参加したり、学校の実習で知的障害者施設に行くなど、障がいを持つ方との関わりが全くないわけではありませんでした。ただ、実習ではこのような催しもなく、日々の生活を共にさせていただきただけ。また、今までのスポーツ大会では残念なことに直接関わり合うことができませんでした。今回は、チーム競技ではなく、個人スキルの方で記録係をさせていただきました。また忙しいだけで、アスリートの方々と関われないのかな…と思っていたのですが、今回はアスリートの方がわざわざこちらに来てハイタッチを求めてくださったり、ピースをしてくださったりしてとても嬉しかったです。また、みなさん沢山練習をしてきたようで、自分の出番のときには一生懸命集中している姿、少し失敗しても諦めずにやり抜こうとする姿がとても印象的でした。そして何よりもやり終えたときの笑顔がとても輝いていて、周りの人をも笑顔にする無邪気さに魅了されました。

まだ世間では、障がいを持つ方と健常者では区別されがちです。私は周囲の人たちにこのような実体験を伝え、魅力を感じてもらい、障がいを持つ方が少しでも生活範囲を広げられるような環境を作れたらいいと思います。





ISC リザルト

- ①ゴール周りからのシュート(SAG) ②パス(Pass)
 ③正確なシュート(SFA) ④スティックハンドリング(SH)

ディビジョン男子1		TOTAL	SAG	Pass	SFA	SH
1位	たまい けいいちろう 玉井 慧一郎 長野	60	25	15	6	14
2位	ながた こうだい 永田 航大 石川	58	20	10	7	21
2位	こたほ こうき 児玉 昂希 石川	58	15	15	8	20
4位	ませき つばさ 真関 翼 長野	42	10	10	3	19
5位	かなざわ しゅん 金沢 諄 長野	29	15	0	1	13

ディビジョン男子2		TOTAL	SAG	Pass	SFA	SH
1位	たしほ みずき 田島 瑞樹 東京	66	25	11	11	19
2位	ながた わたる 永田 亘 石川	60	15	18	3	24
3位	せいの まさてる 清野 真輝 石川	56	20	5	7	24

ディビジョン男子3		TOTAL	SAG	Pass	SFA	SH
1位	きよさわ のりお 清澤 範夫 長野	48	10	20	4	14

ディビジョン女子1		TOTAL	SAG	Pass	SFA	SH
1位	いで まみこ 井出 麻美子 長野	19	0	5	7	7

ディビジョン女子2		TOTAL	SAG	Pass	SFA	SH
1位	ながせ りえこ 長瀬 理恵子 長野	76	25	23	5	23
2位	すがわら みほこ 菅原 美保子 山形	61	20	15	5	21
3位	あべ みか 阿部 みか 山形	56	10	18	5	23
4位	こばやし はるみ 小林 晴美 長野	45	10	10	5	20

チーム競技 リザルト

ディビジョン 1
 1位 東京 2位 山形 3位 長野E 4位 長野B



ディビジョン 2
 1位 愛知 2位 長野A 3位 富山 失格 静岡



※静岡については、参加資格の要件該当しないことが、競技会後に判明したため失格。そのため、繰上げ順位で決定。

ディビジョン 3
 1位 長野C 2位 新潟 3位 石川 4位 長野D



